

外国人従業員に伝わる！コミュニケーション講座

主催：(公財)横浜市国際交流協会

外国人従業員と仕事をする上で、文化・習慣やコミュニケーション方法の違いから生まれるトラブルを減らし、働きやすい環境を作るためには、日本人・外国人の相互理解が大切です。

お互いが歩み寄り、円滑なコミュニケーションを図るための第一歩として、外国人雇用をしている、または検討している企業の方を対象とした異文化間理解講座を実施しました。

外国人従業員の活躍・定着につながる

外国人従業員に伝わる！ コミュニケーション講座



仕事の指示を分かりやすく正確に伝えたい

国・文化による働き方や慣習の違いを知りたい

外国人従業員の日本語学習について知りたい

- 1 職場での、外国人とのコミュニケーションを円滑にするポイントをワークショップ形式で学びます。
✓外国人従業員との円滑なコミュニケーションのポイント
✓外国人従業員に伝わりやすく業務効率改善にもつながる「やさしい日本語*」の使い方
- 2 「やさしい日本語*」を使って、当協会日本語教室参加の外国人従業員と異文化理解をテーマとした交流を行います。

前半は外国人従業員に伝わりやすい「やさしい日本語」や円滑なコミュニケーションについて理解を深めました。後半には実際に市内で働く外国人従業員と「やさしい日本語」で交流会を行いました。参加者は、話していることが伝わりにくい際、相手に合わせてゆっくり話す・難しい表現は言い換えるなど試行錯誤をしながら、交流を楽しんでいました。

内容	・外国人従業員とのコミュニケーションを円滑にするポイント ・「やさしい日本語」で交流会
講師	(一財)日本国際協力センター 主任日本語講師 五十嵐洋美 氏
日時／場所	2024年9月11日(水)19:00-21:00／横浜市国際交流協会会議室
対象	横浜市内に事業所があり、外国人雇用をしている企業の方 外国人の雇用を検討している企業の方
参加人数	講座参加者 9人 交流会参加者(市内で働く外国人従業員) 10人



参加者の声

- 伝わりやすいように「です」「ます」で言い切ること、実物を見せて話すことなどが印象に残りました。
- 相手の反応を見ながら話すことの重要性を改めて感じました。



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama NIHONGO Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方「知りたい・やってみたい・つながりたい」
をサポートします！

外国人従業員に伝わる！コミュニケーション講座

異文化理解講座

【内容】

- 1コミュニケーションのポイント
～「やさしい日本語」とは～
- 2「やさしい日本語」のワーク・
ルール
- 3コミュニケーション習慣の違い
～異文化理解

外国人が日本語を聞く際に難しいこととして「敬語」「漢字の言葉」「擬音語・擬態語」など例を挙げていくと、「“バタバタ”、“どつと”などの擬音語は分かりやすいと思っていた」など発見があったようです。

続いて、外国人に伝わりやすい「やさしい日本語」について、講座の中では4つのルールを取り上げ紹介しました。グループで「やさしい日本語」への言い換えワークを行った際には、「そもそも時間厳守というのは何分前に来てほしいのか？」「5分前集合は他の国の人にとってはどうなのか」など、日本で働く際の慣習についても意見交換されていました。

最後に「やさしい日本語」を使用することで双方が歩み寄りの気持ちを持って皆が働きやすい環境になる、業務の効率化など様々なよい効果があることを確認しました。

「やさしい日本語」の4つのルール

- 1) ポイントを絞る
- 2) 短く
- 3) 簡単に
- 4) 受け手に合わせる

ワーク2

明日の研修は、筆記用具と
研修資料を忘れずに持って、
時間厳守で集合してね。



「やさしい日本語」への言い換え・書き換えワーク

やさしい日本語で 交流会



第1期「今すぐ使える！しごとの日本語教室」に参加中の外国人従業員との交流会

講座で学んだ「やさしい日本語」を使って、市内で働く外国人従業員と交流を行いました。

自身の仕事について説明する際に相手が難しそうなお表情をしていると、もっと分かりやすそうな表現を探し、伝わりやすいようにゆっくりと対話を進めていきました。

外国人の皆さんからは横浜の生活に関する質問も多く出ていましたが、「やさしい日本語」を意識し、情報を伝えたり、趣味や日本の生活で感じていることを聞いたりしながら、互いに知り合い対話を楽しんでいる様子がありました。

【交流会ワークシート】

- ◆交流会の目的
 - ・「やさしい日本語」を使用し、相手に伝わりやすく話す。
 - ・外国人従業員がおかれている状況や日本で就労・生活する際に心がけていること、感じていること等について知る。
- 1 自己紹介「名前、仕事」
- 2 インタビュー形式
外国人従業員に聞いてみたいこと



よこはま日本語学習支援センター

Yokohama NIHONGO Support Center

<https://yokohama-nihongo.com>

運営：公益財団法人 横浜市国際交流協会 (YOKE)

地域日本語教育に関わる方や関心のある方
日本語学習をしたい方

「知りたい・やってみたい・つながりたい」
をサポートします！

